

学者村別荘地オーナーの会「秋の定例会」記録

10月20日（日）午前10時開始 会場：風の庭（室内）

出席者 米沢課長・中原係長

学者村オーナー 17名

1. オーナーの会事務局から <報告と提案>

① 会長と会計担当者の交代が承認されました。

*新会長に 現会計の梅本さん（4期A78） *新会計に 柳澤さん（1期B237）

② 会計報告 *前年度繰越金 127,603

*本年度 ・収入 3,522（春の定例会募金 2,000 夏のイベント寄付金 1,522）

・支出 6,195 *事務経費 HPサーバー容量増量 1,320

消耗品費 4,875（コピー用紙、ホルダー、両面テープ、ポリプレート）

*次年度繰越金 124,930 $(127,603 + 3,522 - 6,195)$

2. 総合管理センターから <報告と意見交換>

① 8月11日実施の「オーナー交流会」について <反省・評価、今度の課題>

*参加人数 105名（昨年の交流会 参加人数 110名）

*オーナーの声・久しぶりに会えた人がいて楽しかった

・暑い時期を避けて日程を考えられないか

・食べる物は確かにあったが、ほかの人と交流にはならなかった

・新しいオーナーなのか、席もなく端の方で所在なさげ

・職員・スタッフ等と交流したかったが、大変そうでも手伝えず心苦しかった

・他の町営別荘地では？ A：美し松：廃止 ふれあいの郷・学者村：町主体

*運営側の反省点

①トイレ問題 風の庭トイレを女性用・山の家（危険建物）トイレを男性用とし、今年は仮設トイレを用意しなかった。しかし、風の庭トイレのし尿タンクが満タンになって排水不能に陥り、トイレが使えなくなった。交流会中は辛うじて利用できたが午後からは使えず、更にお盆期間で汲み取りも仮設トイレも借りられず、学者村一番のハイシーズンにも係わらず風の庭トイレが機能しなかった。

②送迎車両手配 2期の送迎車両にハイエースを当てたところ、乗り切れないほどの乗車希

望者がいて、送迎に時間がかかった（手配不備）

③事前予約を取っていたが予約なしの人が多数いらした一方で、遅くに到着したグループ（予約済）の食料が無くなってしまった。時間設定・案内の更なる考察が必要。

④食材調理に手間がかかる物が多く（衛生面からしっかり加熱が必要）暑い中待ち時間が長くなってしまった。

② “ながわごん” のデマンド運行について <利用状況、改善課題>

今年4月から運行を始めたデマンドバスのながわごんの利用状況は

4月から9月までの半年間で利用数は総運行 6545 件、うち学者村関係の運行 728 件で全体の 11%

* 改善課題

- ・ 運行時間が短い
- ・ 予約電話がつながりにくい（3 日前から予約可能）
- ・ スマホでの住所登録だと地図上のポイントが使いにくく、アプリの改善が必要
- ・ AI システムは訓練しないと運行組み立てが向上しないので AI の訓練が必要

* 利用者の声 ・ 便数の少ない定時運行に比べて、いつでも使えて便利！（好評）

③ “山の家” の解体・撤去、跡地の整備など <予算、工事予定>

S 43 建築の山の家については、9 月議会で補正予算が承認され今年度中に解体されます。

近々業者決定、11 月契約、雪が降る前の年内に解体したい。解体後のくぼみは転落防止（柵・コーン等）を施した上で残土を搬入し、長期的には広場にしたいと考えている。

④ 管理業務等について、他 <問題点、改善課題、実施計画など>

今、管理センター内の管理業務を洗出し、

管理業務を強化して別荘ライフをより良くするべく作業中

* ごみ集積所の管理

- ・ 可燃ごみに加えて今年からリサイクルプラも町と同じ様に業者が回収に来るようになった。
- ・ 来年からは他の資源ゴミも業者が回収するようになる。管理業務としては集積所の管理の一環として、分別間違いなど利用者に対する啓蒙活動や、より分かり易い表示、見やすい表示に尽力する。

- ・長和町は、H24 発行の「ゴミ分別収集の手引き」の改訂版を R 8 に出す予定で、手引きの見直しを 2 年計画で進めている。R 8・4 月から新ルールとなる。

- ・学者村ルールとしては缶類の回収が変更となり、アルミ缶・スチール缶一緒に V ネットでの回収に変わる。また、必ずバラで V ネットに入れることとする。

- ・分別間違いなどで回収されなかった赤ラベルのプラゴミ対策

⇒個別にオーナーに差戻し、分別間違いである事を指摘、再発防止につなげる。

- * オーナーから ※わかりやすく説明や表示の工夫などに努めてほしいとの意見あり

- ・新しいオーナーに周知されていない事などもあり、何が正解か戸惑う。

- ・電動コンポストを使い始めた（町からの補助金も利用）、快適

＜オーナーの会からの要求＞ ゴミ集積所を増やしてほしい。

理由：平成 12 年 7 月より、行政の都合で一方的にごみ集積所が 3 か所に統合された。

- * そもそも、学者村別荘地の広さに対してごみ集積所が少なすぎる。ここ数年、オーナー数の増加・定住者と長期滞在者が増加し、ごみ集積所にごみがあふれる状態にもなっている。

- * 別荘オーナーは自家用車を使ってごみを捨てに行くであろうとの前提は崩れている。

- ・高齢による免許返納、免許所持者の死亡。家からごみ集積所までの歩行距離と悪路。

降雪時の路面状態悪化や凍結、でこぼこの放置された未舗装路・・・などなど

★高齢者に優しい町づくりはどこへやら？ サービスの向上を求める。

- * 景観・環境の改善

- ・道路法面の草刈りは年 1 回から年 2 回に増加予定 ・空区域の徒長木は早期に伐採

- * 道路管理・補修

- ・道路の補修（除雪作業で傷んだ路面）は GW までに補修予定

- ・側溝の土・落ち葉さらいは春先

- ・未舗装路は機械除雪作業の効果が効くように路面を整地する予定

- * 除雪作業

- ・メインストリートの除雪は通常 6 時から（雪の状態による）

- ・大型除雪車 2 台（レンタル）と常備のトラックとで行う

※ “ながわごん” の冬季運行が可能なように除雪を行う。

3. 来年度以降の活動について <提案と意見交換>

定例会の開催日と内容について

☆決定：夏の定例会をメインにする。春と秋の定例会は会議のみ、イベント等は計画しない。

※有志が企画・運営するイベントには協力する。

*夏の定例会は、8月11日開催の総合管理センター主催「交流会？」と同日開催に固定

※年によって開催日に変更された場合には調整する。

4. その他・・・ オーナーさんから届いた声、つぶやきなど

Q：停電してしまうとWi-Fiが使えず外への連絡手段が断たれてしまい非常に不安である。通信会社に中継局増設の誘致の働きかけはしないのか？（基地局は増えていないのか）

A：通信会社の利益が伴うことなので中継局誘致の働きかけは難しい。山なので防災無線は機能せず、FM東御の放送も受信できない所がある。ケーブルテレビの告知放送は以前に比べて費用負担が軽くなった。

Q：4期入口の廃車陳列は何とかならないのか。学者村別荘地のイメージを落としていて非常に不快。いつまで放置しておくのか、随分長いこと我慢しているが手立てはないのか？

A：当該オーナーとのやりとりはここ数年進展なし。本人の所在確認ができない状況。

長和町の景観条例で何とかならないかと協議中ではあるが、罰則規定の無い条例なので難しい。

学者村別荘地の入口なので何とかしたいとは日々思っているのだが・・・